

葛巻町

まち

ひと

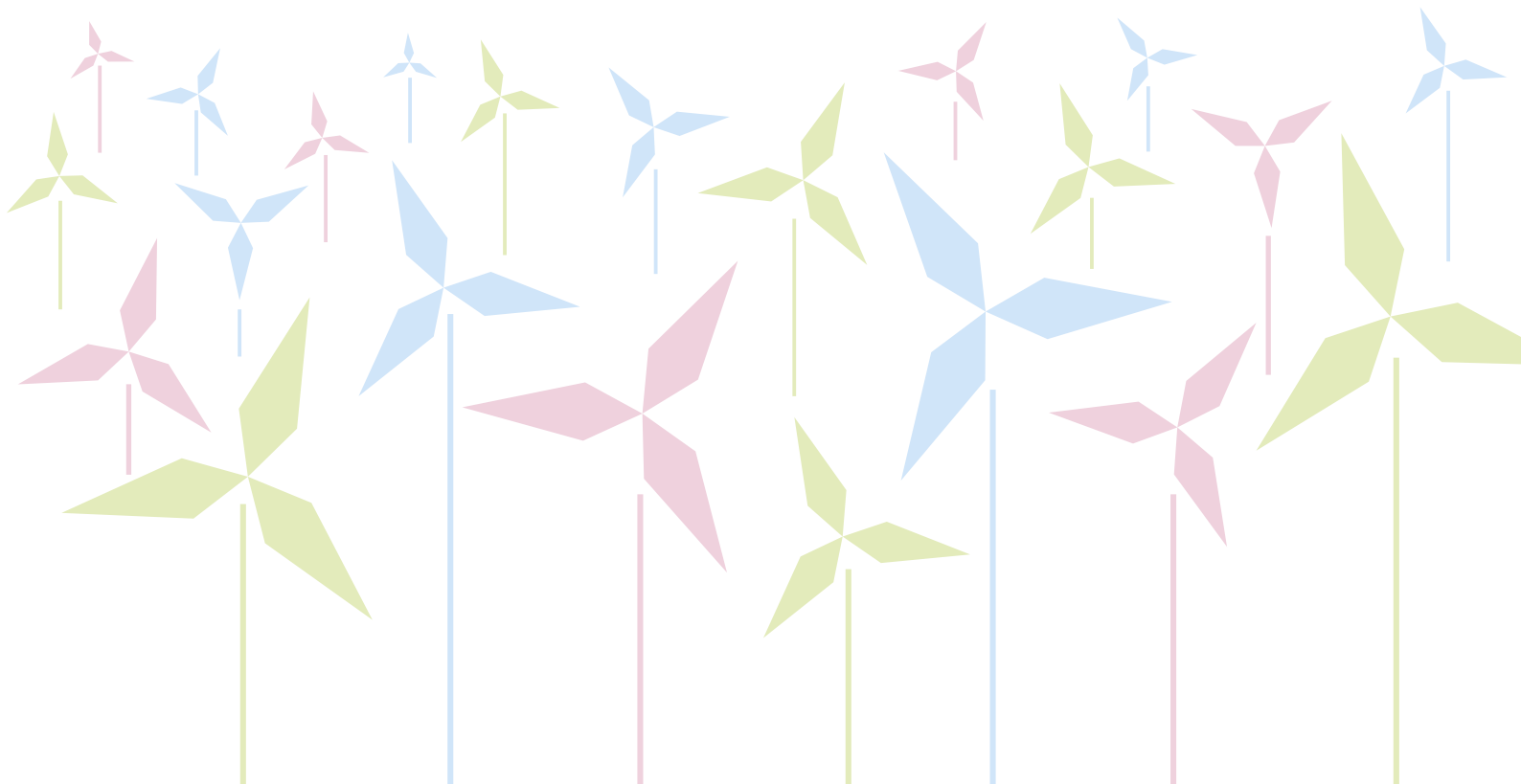
しごと

創生

人口ビジョン 総合戦略

ダイジェスト版

2015

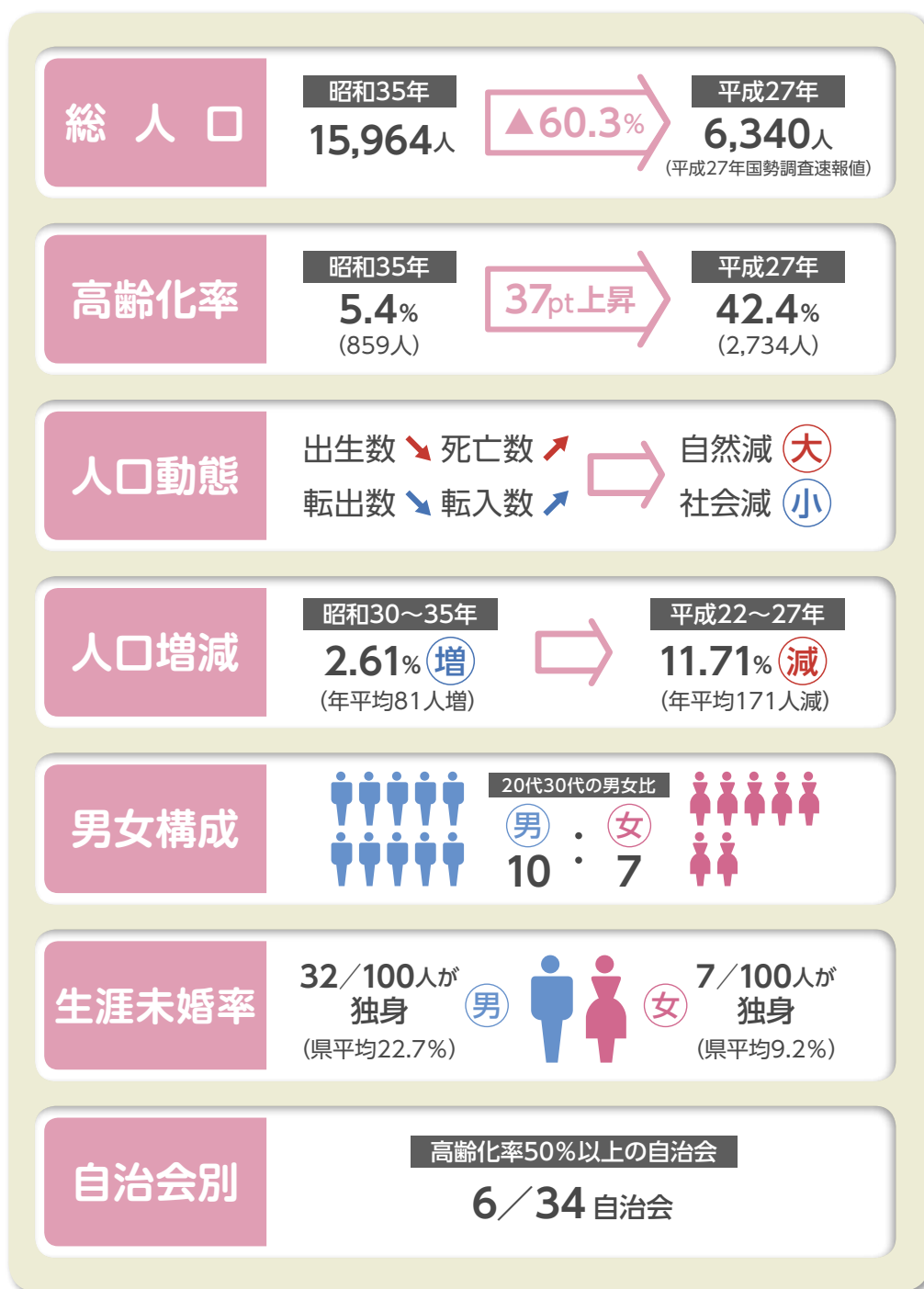


人口ビジョン

葛巻町の現状

昭和35年の国勢調査で15,964人だった人口は減少の一途をたどり、平成27年国勢調査速報値の人口は6,340人とピーク時の4割を切っています。死亡が出生を上回る自然減の状態にあることに加えて、転出が転入を上回る

社会減も続いています。人口の年齢構成を見ると、若い年齢の人口が少なく、一方で60代以上の高齢人口が多くなっています。進学や就職を機に若い年齢層が町外に流出してしまうことが、人口減少の主な要因です。



人口の将来展望 (係数設定)

合計特殊
出生率
2.2

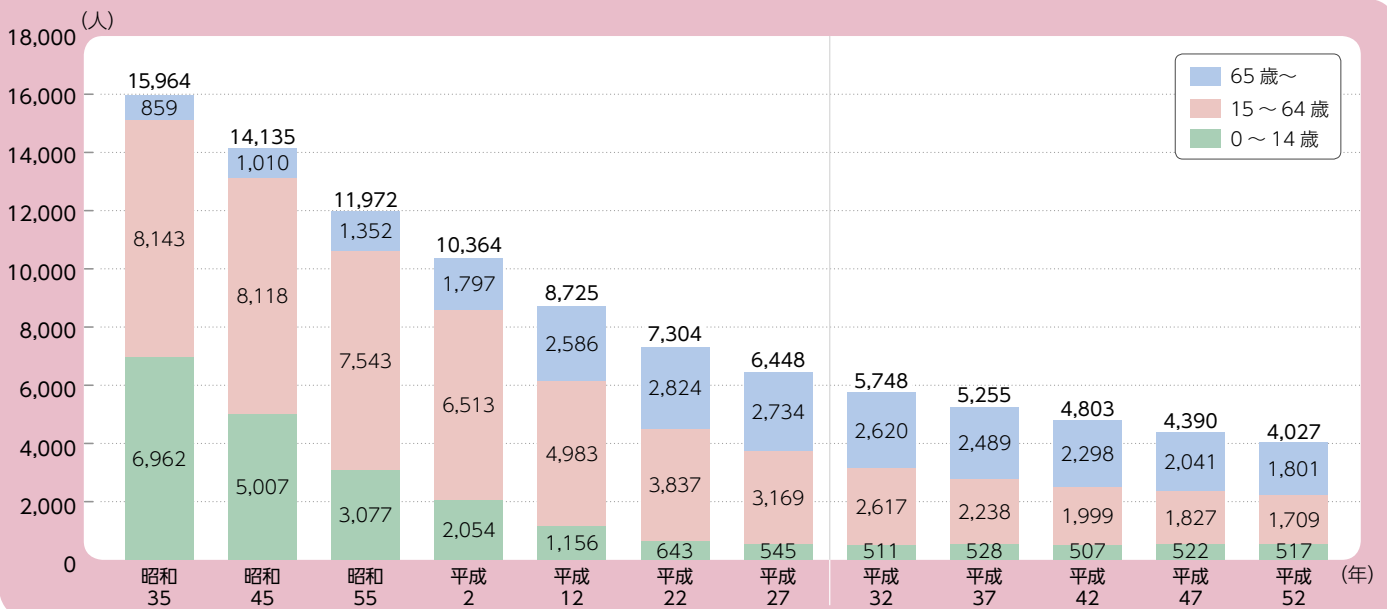
年間
3世帯
移住

葛巻町の将来展望

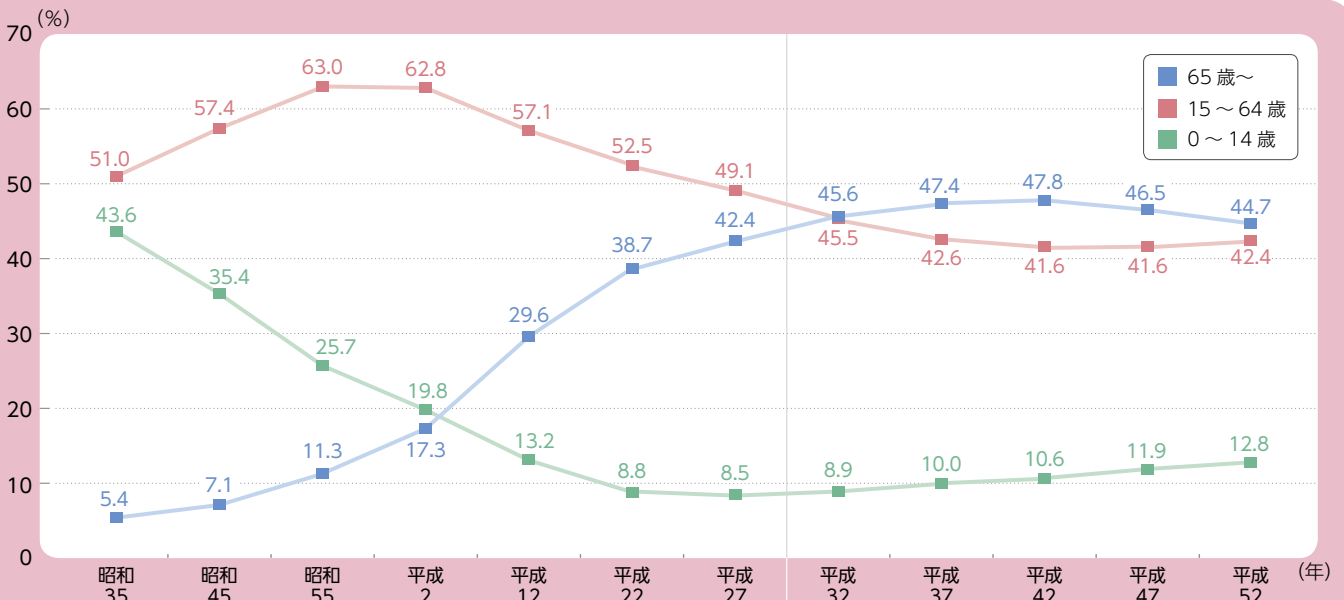
目指すべき将来の方向を実現するために、子どもがいる若いファミリー層を町外から呼び込み増加させることで、人口減の抑制と年齢構成の若返りを図ります。このような視点に立って人口推計を算出した結果、本町の将来人口は、

平成42年には4,803人、平成52年には4,027人程度まで減少するものの、人口の減少度合いは徐々に縮小していきます。人口ピラミッドは、若い年齢層と高齢の年齢層の差が縮まります。

人口の推移 [実績と予想]



人口構成比の推移 [実績と予想]



資料：国勢調査、平成27年は岩手県人口移動報告年報、平成32年以降は推計値

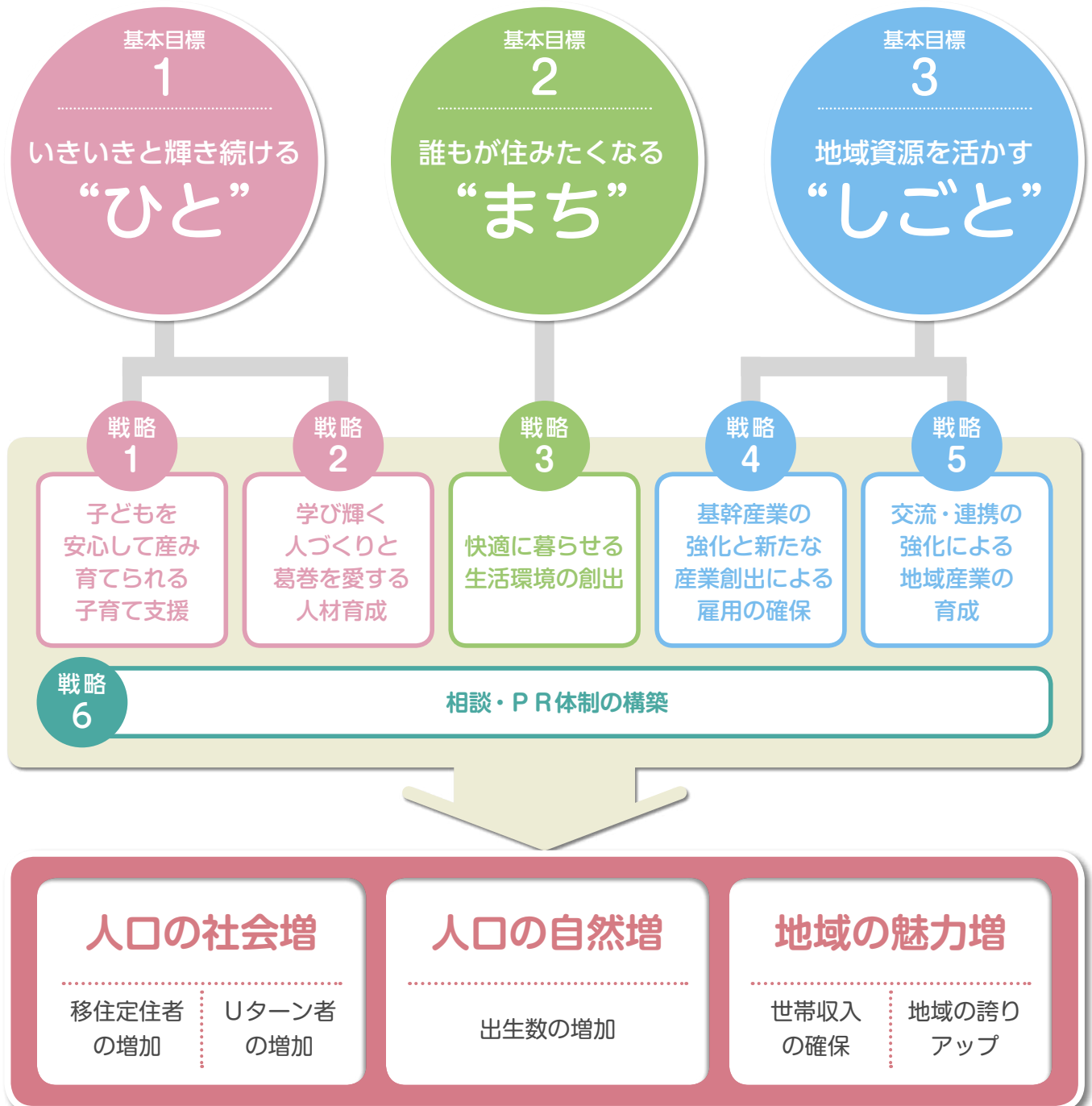
総合戦略

地方創生とは

国は、地方における急激な少子高齢化を深刻な社会問題として位置づけ、人口減少・地方創生に向けた取り組みとしてまち・ひと・しごと創生本部を平成26年9月に設置し、同年11月には「まち・ひと・しごと創生法」を施行しました。

同法第10条に基づき、本町の人口減少問題・地方創生に向けた基本目標を定めるとともに、平成31年度までの主な取り組みや具体的施策、数値目標を定めることを本戦略の目的とします。

葛巻町における総合戦略の体系



戦略プロジェクト

いきいきと
輝き続ける
“ひと”

若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえ、次代を担う子どもたちが健康で心豊かに育ち、輝き続けることができるよう地域社会全体で子育てを支えるまちづくりを進めます。

数値目標

年間
出生数

28人
(平成26年)

33人
(平成31年)

戦略
1

子どもを安心して
産み育てられる子育て支援

KPI(重要業績指標)

● 合計特殊出生率

1.93
(平成25年)

2.20
(平成31年)

プロジェクトの内容

- マタニティライフサポート事業
- 保育料の無料化
- 高校生以下医療費助成
- 子育てに優しい総合的な環境づくり事業
- 子育て支援対策(拡充)
- 葛巻町ならではの幼児教育の充実
- 若年女性グループ支援事業

戦略
2

学び輝く人づくりと
葛巻を愛する人材育成

KPI(重要業績指標)

● 若者定着率(15~19歳人口に対する20~24歳人口の比率)

27.6%
(平成26年)

40.0%
(平成31年)

● 葛巻高校入学者数

(地元進学者及び山村留学を含む町外からの入学者数の合計)

38人
(平成26年)

42人
(平成31年)

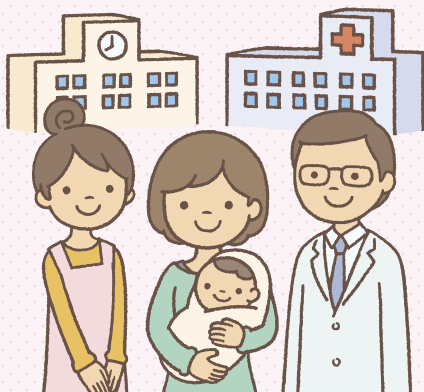
● 山村留学生を含む町外からの葛巻高校進学者数

9人
(平成26年)

16人
(平成31年)

プロジェクトの内容

- 就学前教育の充実
- 学力向上支援員等の配置
- くずまき山村留学事業
- 学力向上支援事業
- 教育用ICT機器整備事業
- 学校教育アドバイザーの配置
- 学校環境等の充実
- 教員住宅整備事業
- 大学との連携
- 郷土芸能の伝承
- スポーツ交流事業
- 教育費支援事業
- 部活動等送迎支援事業



戦略プロジェクト

誰もが
住みたくなる
“まち”

町が持つ自然、空間、ゆとりを大切にしながら、町での暮らしを求める人の流れを作りだすよう、若い世代をはじめ誰もが心安らぐ快適な生活を送ることができる環境を整えます。

数値目標 人口の社会動態

△52.6人
(平成22～26年の平均)

△40人
(平成27～32年の平均)

戦略

3

快適に暮らせる生活環境の創出

KPI(重要業績指標)

● 移住定住者向け住宅物件数

(定住促進住宅、子育て定住促進住宅、空き家バンク登録件数の合計)

4件
(平成26年)

40件
(平成31年)

● 移住定住者向け住宅入居率

(上記住宅物件数に対する入居者数の割合)

75%
(平成26年)

80%
(平成31年)

プロジェクトの内容

- 定住促進奨励金制度
- 定住促進住宅整備事業
- 若者定住家賃助成事業
- 移住者町税減免制度
- 住宅新築応援助成事業
- 住宅用地分譲事業
- エコで魅力ある住まいの景観形成事業
- 町の好イメージ定着事業

地域資源
を活かす
“しごと”

新規就農や起業家支援、企業誘致など地域資源を活かした産業振興で若者の安定した雇用創出を図り、山村にある魅力をより一層輝かせることで、交流人口の拡大はもとより、移住・定住人口の増加を図ります。

戦略

4

基幹産業の強化と新たな産業創出による雇用の確保

KPI(重要業績指標)

● 新規就業者数

6人/年
(平成26年)

8人/年
(平成31年)

● 新規起業数

(DMO事業、過疎集落形成事業等により平成30年以降年間2件ずつ)

—

4件
(平成31年)

プロジェクトの内容

- 担い手育成と新規就農者の育成
- 林業担い手育成支援事業
- くずまき型農畜産物加工ブランド
- くずまき型持続可能な産業づくり
- 小さなふるさと産業活性化支援事業
- 雇用促進事業
- 新規企業誘致の促進
- 商店等設備導入支援事業
- 町外通勤支援事業
- 就業資格取得等支援助成金制度
- ITの先進的な取組による人材誘致

数値目標 町民1人当たりの分配所得

182万円

(平成24年)

203万円

(平成31年)

戦略5 交流・連携の強化による地域産業の育成

KPI(重要業績指標)

●観光客入込数

492,138人

(平成26年)

550,000人

(平成31年)

●宿泊者数

12,985人

(平成26年)

13,800人

(平成31年)

●地域間連携数

—

4件

(平成31年)

プロジェクトの内容

- 誘客促進・情報発信事業(観光交流促進事業)
- 滞在促進・受入態勢整備事業(くずまき型DMO形成促進事業)
- 外国人観光客誘客促進事業
- 地域間連携の推進(課題解決型自治体アライアンス事業)

総合的な推進体制

戦略

6

相談・PR体制の構築

KPI(重要業績指標)

●町外からの定住件数(平成22年からの累計)

67件

(平成26年)

135件

(平成31年)

●子どもがいるファミリー層の移住件数

—

年間3世帯増加

[1世帯平均4人、計12人]

(平成31年)

プロジェクトの内容

- 移住・定住専任部署の設置
- 拡大コミュニティ構築
- くずまき暮らし体験居住事業
- 協働のまちづくり事業
- 地域おこし協力隊制度の活用



岩手県葛巻町

〒028-5495 岩手県岩手郡葛巻町葛巻 16-1-1
電話 0195-66-2111 ファックス 0195-66-2101
<http://www.town.kuzumaki.iwate.jp/>